

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成28年9月8日(2016.9.8)

【公表番号】特表2015-525548(P2015-525548A)

【公表日】平成27年9月3日(2015.9.3)

【年通号数】公開・登録公報2015-055

【出願番号】特願2015-520283(P2015-520283)

【国際特許分類】

H 0 4 W 76/02 (2009.01)

H 0 4 W 64/00 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 76/02

H 0 4 W 64/00 1 2 0

【誤訳訂正書】

【提出日】平成28年7月13日(2016.7.13)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 6 9

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 6 9】

動作の例では、制御インタフェース 7 0 6 は、最初に（例えば、始動時、ゾーンプレーヤーをゾーンプレーヤーネットワークに追加するとき等に）、インタフェース 4 0 4、4 0 6 を介して外部デバイスと通信する。制御インタフェース 7 0 6 は、制御情報を送信する。制御インタフェース 7 0 6 は、デフォルトのチャンネル又は最後に知り得たチャンネルを介して、及び／又は他の無線設定を介して、制御情報の更新を要求する。例えば、制御情報の例は、少なくとも選択されたチャンネル、及びゾーンプレーヤー 7 0 0 の識別子（例えば、同じネットワーク上に存在し得る任意の他のゾーンプレーヤーからゾーンプレーヤー 7 0 0 を区別するもの）を含む。制御情報の送信後（いくつかの実施形態では、外部デバイスからの確認応答を受信後）、制御インタフェース 7 0 6 は、インタフェース 4 0 4、4 0 6 を介してフィードバックしてもよく、例えば、更新された制御情報を受信してもよい。適切な場合には、制御インタフェース 7 0 6 は、例えば、チャンネルセクタ 7 0 4 を介して、外部デバイスから受信した更新情報に基づいて、ゾーンプレーヤー 7 0 0 のパラメータを更新することができるか、又は他の変更をすることができる。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 再生デバイスが、デフォルトのチャンネルと最後に知り得たチャンネルとのうちいずれか一方を介してローカル無線ネットワークに接続するステップ、  
 ローカル無線ネットワークに接続された第 1 再生デバイスの地理的地域ロケーションを、第 1 再生デバイスがユーザの操作なしに自動的に決定するステップ、  
 決定した地理的地域ロケーションに関連する構築情報に基づいて、第 1 再生デバイスがローカル無線ネットワークを介して行う無線接続及び無線通信に必要なネットワークパラメータを、第 1 再生デバイスが構築するステップ、ここで構築情報はローカル無線ネット

ワーク上への無線チャンネルの選択に関する情報を含む、

構築されたネットワークパラメータに基づくローカル無線ネットワークを介して、第1再生デバイスによる通信を可能にするステップ、ここで構築されたネットワークパラメータは、構築された無線チャンネルを含む、

第1再生デバイスが、構築された無線チャンネルと地域設定情報とをローカル無線ネットワーク上の第2再生デバイスへ送信するステップ、ここで地域設定情報は、決定した地理的地域ロケーションに対応する一方、構築された無線チャンネルと地域設定情報とは、第2再生デバイスがローカル無線ネットワークを介して通信するために使用される、を含む、

第1再生デバイスと第2再生デバイスとは、ピア・ツー・ピアのメッシュネットワークを介して少なくとも第3のデバイスに接続される、方法。

【請求項2】

第1再生デバイス及び第2再生デバイスのそれぞれは、単一の送受信機を有すると共に、一度に1つのチャンネルのみで通信するように構成された、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

第1再生デバイスは、メッシュネットワーク用のネットワークプロトコル設定を第2再生デバイスへ送信する、請求項1または2に記載の方法。

【請求項4】

更に、

第2再生デバイスが、地域設定情報と、ネットワークプロトコル設定と、構築された無線チャンネルと、を第1再生デバイスから受信するステップ、

第1再生デバイスから受信した情報に基づいて、地域設定とローカル無線メッシュネットワークへ接続するための無線チャンネルとを、第2再生デバイスが自動的に構築するステップ、

を含む、請求項1～3のいずれか一項に記載の方法。

【請求項5】

更に、

第1再生デバイスから受信した情報に基づいて、第2再生デバイスが、ローカル無線ネットワークに接続するステップ、  
を含む、請求項4に記載の方法。

【請求項6】

更に、

地域設定情報と構築された無線チャンネルとを、ローカル無線ネットワーク上のすべての再生デバイスへ送信するステップ、これによりすべての再生デバイスは、地域設定情報と構築された無線チャンネルとを使用し、ローカル無線ネットワークを介して通信する、を含む、請求項4に記載の方法。

【請求項7】

地理的地域ロケーションを決定するステップは、

第1再生デバイス内に配置された全地球測位装置を使用すること、  
を含む、請求項1～6のいずれか一項に記載の方法。

【請求項8】

地理的地域ロケーションを決定するステップは、

第1再生デバイスが、第1メッセージをクラウドベースサーバに送信すること、  
第1再生デバイスが、クラウドベースサーバから第2メッセージを受信すること、ここで第2メッセージは第1再生デバイスの地理的地域ロケーションを含む、  
を含む、請求項1～7のいずれか一項に記載の方法。

【請求項9】

更に、

決定した地理的地域に関連する構築情報を、地理的地域ロケーションに基づいて、第1再生デバイスで決定するステップ、

を含む、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 10】

更に、第 2 メッセージは、決定した地理的地域に関連する構築情報を含む、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 11】

地理的地域ロケーションを決定するステップは、

第 1 再生デバイスが、第 1 メッセージをローカル無線ネットワーク上の第 2 再生デバイスに送信すること、

第 2 再生デバイスから第 2 メッセージを、再生デバイスで受信すること、ここで第 2 メッセージは第 1 再生デバイスの地理的地域ロケーションを含む、  
を含む、請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 12】

ネットワークパラメータは、ビットレート、エンコード、及び送信電力のうちの少なくとも 1 つを含む、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 13】

前記決定するステップは、( i ) 再生デバイスの電源投入、及び ( i i ) 再生デバイスによるネットワークへの接続の開始のうちの少なくとも 1 つにより行われる、請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 14】

コンピュータに請求項 1 及び 5 ~ 12 のいずれか一項に記載の方法を実行させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な非一時的な記録媒体。

【請求項 15】

ユーザの操作なしに外部ソースからローカル無線ネットワーク用のネットワーク構築情報を、メディア再生デバイスで受信し、処理する制御インタフェース、

ネットワーク構築情報の少なくとも一部に基づいて、ローカル無線ネットワークと通信する無線インタフェース、

ローカル無線ネットワークを介して受信したオーディオ情報に基づいてオーディオを出力するスピーカー、

メディア再生デバイスによる無線通信用の周波数チャンネルを、ネットワーク構築情報に基づいて選択するチャンネルセクタ、

請求項 1 及び 5 ~ 13 のいずれか一項に記載の方法を実行するように構成された制御インタフェース、

を備える、メディア再生デバイス。

【請求項 16】

請求項 1 及び 5 ~ 12 のいずれか一項に記載の方法を実行するように構成された第 1 メディア再生デバイス、

請求項 3 又は 4 に記載の方法を実行するように構成された第 2 再生デバイス、  
を備える、システム。

【請求項 17】

図 9 に示す方法。